

支部協だより

第64号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 ☎098-870-7101
 Fax.098-875-7450
 責任者
 黒島善市

健康が宝



会長 黒島善市

今年最後の支部協だよりとなった。

今年には選挙の年であったため本号で九回と回数だけは多くなったが、内容が粗雑になったことを反省している。

会員の皆様には、選挙、署名活動、米軍基地に関する諸行動等本当にお世話になった。ご協力いただいたことに対し心から感謝申し上げます。

さて、年の瀬に当たり、高尾山山頂近くの薬王院の看板について書いてみたい。それは二年前の秋に訪れた、東京郊外にある標高約六〇〇米の信仰の山だ。そこに前記の看板が立っており『つもり十カ条』と書か

れている。そこには

- 高いつもりで低いのは気位
- 低いつもりで高いのは知識
- 深いつもりで浅いのは人情
- 浅いつもりで深いのは欲
- 厚いつもりで薄いのは人情
- 薄いつもりで厚いのは面の皮
- 強いつもりで弱いのは根性
- 弱いつもりで強いのは我
- 多いつもりで少ないのは分別
- 少ないつもりで多いのは無駄

我が身を振り返ってみれば、濃淡の違いはあれ全て身につまされるものばかりだ。来年は子年、十二支の一番始めである。今年より少しでも成長したいと思っている。



去る十二月三日(月)午後七時から名護出雲殿で第五回定期総会を開催。会員六八名中約半数の三名が参加した。来賓として支部協から黒島会長、NTT労組沖縄総支部から砂川委員長等三役も出席。選挙のお礼と組織強化の取り組みに対する感謝のあいさつがあった。

与那覇誠勝地区協会長は、新しく四名の会員を迎え、グラウンドゴルフを中心に会員相互の親睦をはかり、家族も参加させながら楽しく活動してきた。

私たち退職者は年金、医療、健康保険、社会保障制度など政治は身近な生活に関係していることをお互いに自覚し、今後も取り組んでいきたいと思います。

その後、各種報告、提案

北部地区協 定期総会



与那覇会長

がなされ満場一致拍手で採択された。続いて忘年会に移り、踊りやカラオケさらにダンスまで飛び出し、夜遅くまで大いに賑わい親睦を深めあった。

- 役員紹介
- 会長 与那覇誠勝
 - 副会長 比嘉弘一
 - 書記会計 具志堅宗博
 - 書記会計 仲田宏
 - 幹事 八名
 - 会計監査 二名



来年度も頑張っていこうカンパニー



華やかな語りで幕開け



教師・師範の豪華メンバーによる幕開け



美味な料理に笑顔もこぼれ……



練習の成果で息もびったり

幹事になって

西銘 豊

退職者の会から一枚のはがきが届いた。総会案内であった。出席する旨を電話したら、相手は運悪く長嶺事務局長である。「暇だろうから幹事をやれ」と言う。忙しくしていることを説明しようとも考えたが、現役のとき退職者の会担当として役員探しに苦労したことを思い、断る言葉をぐつと飲み込みOKしてしまった。先輩諸氏や仲間たちに逢いたさ半分、何事にも拘束されず自由気ままに生きてきた半分、結構複雑な心境である。

しかし、去った総会で運良くか、運悪くというべきか、無投票当選を勝ち取っ



てしまった。ここは気分を一新し、頑張る決意をしよう。さて、何をしようか。皆目見当がつかない。自分なりの目標は陶芸サークルを立ち上げ、いつの日にか

作品展示会を実施してみたい。いずれにせよ、会員の皆さんが有り余る自由な時間を如何に有意義に過ごさか、一緒に考えてみたい。会員の皆さんよろしく。

八重山地区協

知念睦男さん優勝!

(地区会長 垣花 格)

晴れわたった青空の下、十二月四日午前九時に、石垣市健康福祉増進センターに一七名が参加してグランドゴルフ大会を行いました。

小さな島とはいえ、仲間が集うのは久しぶりです。新会員の豊川善樹さんをまじえ、楽しい一日となりました。

日頃の町内会での練磨の腕前を発揮したのは知念睦男さんで、優勝です。準優勝に野崎正吉さん、三位は内原美江子さんでした。会員の皆さん、明るい年を迎えましょう。



元気はつらつな石垣支部の皆さん



150万人署名活動を成功させよう!

今回の署名活動は、反応が良く、用紙がどんどん送付されて集まりつつあります。すでに送付されました会員に感謝を込めながら、未送付の会員に対しまして、記入に当たり次のとおり注意(配慮)をお願いします。

- ご夫婦二人だけの記入とせず、ぜひ五人分記入するようにご努力をお願いします。
- ご夫妻等で住所が同一であっても、住所欄に『同上』とか『〃』とは記入しないで下さい。それぞれの氏名(特に姓)及び住所を全部記入して下さい。理由:せっかく署名しても『同上』とか『〃』は、署名者数としてカウントされない恐れがあります。又、中央協に確認したところ、全部記入して下さいとのことでした。

満八〇歳を迎えられる会員の皆様へ

私たちの退職者の会では、今年度から満八〇歳の誕生日を迎える会員に、皆さんから預かっている『五万円の預託金』を返還することになりました。従いまして、

「米寿」「白寿」等の慶弔関係費を受領できるように、会員資格を継続したままで元気で楽しく過ごされますようお願いいたします。

事務局だよ!

○会員名簿を、年賀状を出せるようにと頑張ってお届けできました。住所変更の会員は多くはみられませんが、新会員も追加しました。ページの最後は、「住所不明」の会員です。おわかりの方は、事務局まで電話かFAXでお知らせ下さい。又、ご自身の「誕生月」の

○会員名簿を、年賀状を出せるようにと頑張ってお届けできました。住所変更の会員は多くはみられませんが、新会員も追加しました。ページの最後は、「住所不明」の会員です。おわかりの方は、事務局まで電話かFAXでお知らせ下さい。又、ご自身の「誕生月」の

も、会員資格は継続され、交通・火災・生命・マイカー共済等の共済生協事業等の利用も可能です。更に

も、会員資格は継続され、交通・火災・生命・マイカー共済等の共済生協事業等の利用も可能です。更に

記載も誤りがないかどうかご確認をお願いします。○今回の一五〇万署名活動は、七五歳以上の後期高齢者医療制度の創設に当たり、保険料が現行水準を超えないよう措置を講じることであります。高齢者は、医療費がかかり過ぎるから、特に七五歳以上の高齢者は、全体責任で自前で医療費を工面しなさいということらしい。まるで、現代の「うばすて山」と言っても過言ではない。このような考え方は、思想がでてくるのが怖い。この考え方の次に来るのは、以下のことではないか。七五歳以上の高齢者は、消費するばかりで非常に非生産的である。それにもかかわらず高額所得者(高年金者)であるから、国民全体のために何らの税制措置を行うべきであると……。そんな夢を見そうな新年である。六〇歳までせっせと働いて支払った医療保険費や年金費用は、各人が死ぬまでの費用として支払った制度だったはずである。国の金庫に金がないというが、まったく非生産的な五兆円以上という防衛予算だってある。